

春秋会政策シンポジウム

「コロナ禍で我々が考えるべきこと」

春秋会幹事長 谷 英樹

政策委員長 山本 淳

新型コロナウイルス感染症の拡大、緊急事態宣言の発出による外出自粛等々、このような事態は想像すらしなかったことでした。そして、現在もなおコロナ禍は継続しています。

コロナ禍は、私たちの業務にも大きな影響を及ぼしました。法律事務所の体制をどうするのか、弁護士会の窓口、法律相談などの体制をどうするのかなどの検討が必要となったほか、裁判所は一部の案件を除いては期日が延期され、調停などにおいては、その影響はいまなお大きく続いています。

また、コロナが原因となつての破産、失業、離婚が問題となっているほか、感染者への誹謗中傷や差別などの人権問題についても深刻な状況が生じています。

春秋会として、コロナ禍の中で、これまでの状況について振り返り、我々が考えるべきこと、行動するべきことについて、シンポジウムを開催し、検討する機会を持ちたいと思います。

日時： 令和2年11月10日(火) 午後6時から8時

場所 大阪弁護士会館 203・204会議室 (定員 先着順36名)

(Zoom による WEB 会議併用)

内容 報告及びパネルディスカッション

【報告者】

岩本 朗(2020年度大阪弁護士会副会長)

～弁護士会の体制等の検討状況について～

福田健次(2020年度大阪弁護士会総合法律相談センター運営委員会委員長)

～法律相談体制の検討状況等について～

**小野順子(非正規労働者の権利実現全国会議事務局次長、いのちとくらしを守る
相談会相談員)**

～非正規労働相談、生活困窮者相談の現場から～

**繁松祐行(2020年度大阪弁護士会災害復興支援委員会副委員長、大阪弁護士
会総合電話相談員)**

～新型コロナウイルス総合電話相談の現場から～

司会進行 村瀬謙一(春秋会政策委員)

ZOOM による
参加可能

(参加申し込み)

参加申込は、下記を記入の上、FAXまたはメール。春秋会員は春秋 ML に案内する Web 申込も可。

参加方法： 弁護士会会議室にて参加 / Zoomにて参加 (いずれかに○をつけてください)

ZOOM 参加の場合の URL 案内希望されるメールアドレス：()

貴名 () (期) (FAX: - -)

FAX送信先：06-6201-0363 山本淳宛 (Email 送信先 yamamoto@dojima.gr.jp)